

ニチゾウ 日像 日蓮宗の僧。下總の人。

文永六年八月を以て生まれ、日明に就いて法華の義を學んだ。永仁二年三月日像將に上洛せんと欲し、鎌倉を出で、身延山に登つて祖塔を拜し、又佐渡に航して舊跡を尋ね、海に浮んで能登に赴かんとした。時に石動山の上首大宮坊乘微亦船中に在つたが、日像は之を折服し、遂に相携へて石動山に上つて衆徒の驅逐する所となり、羽咋郡瀧谷に至つて寺基を定め、この地方に於ける妙法傳播の濫觴をなした。日像が能登巡錫の期間に就いては研究すべき餘地がある。龍華歴代師承傳に載する所の日像傳によれば、その鎌倉を發したるは永仁二年三月で、四月には既に帝都に入り、廿八日内裏の東門に立つて唱題したと記される。しかし、諸書を綜合するに、この間に於ける日像の足跡は、身延に上り、佐渡に航し、能登に入り、加賀を経た後、越前敦賀に於いて覺圓を折服し、又若狹に入つて後瀬山妙興寺を創めたとせられる。更に加能二州の行動にのみ就いて言ふも、鹿島郡石動山に上つて衆徒の排斥に遇ひ、羽咋郡瀧谷に至つて妙成寺の寺基を選定し、同郡麥生に日源を屈服せしめ、河北郡の車・石川郡の大野等に土民を教化したと傳へる。これは到底一二月で爲し得ることではない。案するに本化別頭佛祖統記に、日像が始めて洛中に唱題したを永仁五年四月廿八日に在りとしてゐる。龍華歴代師承傳は年を誤つたのであらう。康永元年十一月十二日寂、世壽七十四。

ニチダツ 日脫 日蓮宗の僧。加賀の人。

俗姓逸見氏、字は空雅、一圓院と稱した。本是院日理に投じて出家し、飯高談林に學び、

業成つて山科談林の講主となり、立本寺に瑞世し、復飯高談林に教授し、延寶八年身延山三十一代となりて在職十九年に及んだ。元祿中小湊の日映、碑文谷の日附、谷中の日遊等の悲田新義を唱ふるや、日脫之を誅へ、幕府は遂に此等を天台宗に屬せしめた。六年五月朝延功を以て賜ふに紫衣を以てしたが、これは身延賜紫の初であつた。元祿十一年九月七十三歳を以て寂。

ニチデン 日傳 日蓮宗の僧。羽咋郡妙成寺十七代の住持。妙心院と稱した。十五代日條を師とし、日蒙の後を受けて入山。靈堂を建立し、庫裏を修繕し、七面社を私造した。慶安中文句を正東山に講ずること五年、萬治三年轉じて身延山廿八世に住し、寛文七年十月廿三日寂。能登柳田村の淨心寺、越中泊の妙輪寺、金澤の蓮華寺・三寶寺常榮寺は皆日傳の開創した所である。

ニチミヨウ 日明 日蓮宗の僧。羽咋郡妙成寺十代の住持。その傳を失ふ。  
ニチミヨウ 日妙 日蓮宗の僧。羽咋郡妙成寺廿八代に居り、亮存院と稱し、明和二年七月十六日五十四歳で寂した。  
ニチモウ 日猛 日蓮宗の僧。羽咋郡妙成寺四十六代の住持。得壽院と稱し、明治元年七月七日寂した。

ニチヨウ 日養 日蓮宗の僧。覺隆院と號した。河北郡車村寶乘寺に住し、石川郡に倉谷山宗榮寺を開き、寛文十一年四月十六日寂。  
ニチヨウ 日養 日蓮宗の僧。如是院と稱した。越後の人。初め羽咋郡妙成寺四十代に居り、後又同寺四十五代に再住し、慶應二年二月十日遷化した。日養は旭亭と號し、岡田

楊齋に學んで墨梅を畫き、世に梅木御前とも稱せられた。

ニチヨウ 日瑤 日蓮宗の僧。羽咋郡杉野屋の産。同郡妙成寺三十三代に居り、信珠院と稱し、享和二年十月十九日寂した。  
ニチリ 日理 日蓮宗の僧。本是院と號した。金澤の立像寺五代に住し、中村談林・鷹峰談林に學を講じた。後又金澤に濟生庵を營み、明曆元年十二月寂。濟生庵は寛文十一年寺地を轉じて、濟生山本是寺と改めたものである。  
ニチリュウ 日立 日蓮宗の僧。羽咋郡妙成寺五代に住し、同郡柴垣村に本成寺を開創した。永享元年八月十五日寂。  
ニチリュウ 日隆 日蓮宗の僧。珠洲郡雲津の人。享和二年正月正院の本住寺に入り、同寺十五代の住職となつたが、學徳共に優れて居たため、水戸徳川氏の招請を受け、その菩提所久昌寺三味堂の能化となり、居ること三年にして郷に歸つた。文政十年七月晦日寂。  
ニチリヨウ 日亮 日蓮宗の僧。字は義哲。本明院と稱し、金澤の産。身延山寂遠院日通の門人で、妙雲山に學び、業成つて文句を西谷檀林に講じ、次いで泉南妙國寺に貫頂し、享保六年羽咋郡妙成寺に入山、その廿三代に住し、十五年辭して金澤經王寺に居り、十六年十一月十五日七十三歳にて寂した。

ニチリヨウ 日遼 日蓮宗の僧。字は吏道、興源院と稱し、加賀大聖寺の人で、日傳の弟子であつた。中村談林に學び、直に玄義を講じ、次いで文句を西谷并に冠冠井山に講じ、延寶三年羽咋郡妙成寺十九代に住し、丈六堂・寶藏・圓覺堂・浴室を私造したが、元祿二年山内本覺坊に退隱し、同年十一月八日寂した。

ニチレンシユウジン 日蓮宗寺院 加賀藩では、羽咋郡瀧谷の妙成寺を頭寺として、之に屬するもの藩末に於いて凡べて九十七ヶ寺あつた。大聖寺藩では五ヶ寺を算する。その寺號は左の通りである。

觸頭  
妙成寺 羽咋郡瀧谷村拜領地。寺領百二十一石一斗一升  
本覺坊 妙成寺境内  
善住坊 同上  
圓融坊 同上  
昌運坊 同上  
一林坊 同上  
玉壽坊 同上  
大鏡坊 同上  
妙成寺觸下  
承證寺 金澤蛤坂町拜領地  
本長寺 金澤蛤坂町拜領地  
妙立寺 金澤泉町地子地  
興德寺 金澤笹町地子地  
常榮寺 金澤笹町地子地  
本光寺 金澤桃島町地子地  
妙感寺 金澤六斗林地子地  
本是寺 金澤六斗林地子地  
本覺寺 金澤六斗林地子地  
妙法寺 金澤沼田町地子地  
安立寺 金澤沼田町地子地  
高岸寺 金澤野田寺町拜領地  
法光寺 金澤野田寺町拜領地  
妙法寺 金澤野田寺町拜領地  
妙典寺 金澤野田寺町拜領地  
本妙寺 金澤野田寺町拜領地